2026年度 非常通信訓練実施内容

2026.10.25　Rev 2
JARL三重県支部

1. 実施日　2026年11月8日(日) 9:30～10:30

三重県誕生１５０周年記念防災イベント、防災訓

2. 実施形態　（アマチュア無線非常通信訓練イメージ図参照）

1) 今年の県総合防災訓錬は三重県誕生150周年事業としてフェスイベント会場(四日市港埠頭)および訓練実施①四日市市楠緑地運動施設、別の日程で②三重県消防学校③鳥羽市神島で実施されます。
今年に関してはJARL訓練最終訓練集約を四日市防災フェス会場とします。

※ 四日市フェス訓練会場はアマチュア無線連盟三重県支部の訓練運用展示も同時に行います。
例年行なわれている県内全域通信訓練と同時進行の形になります。(アマチュア局全局自由参加)

※ 原則、県内アマチュア無線局(地域クラブまとめ局および個人局)との通信訓練は集約局(朝熊山)が通信・集約します。

※ 地域クラブなどのまとめ局とは、県内各地のクラブで本件の訓練をまとめる局を言います。

○ 但しこの日は津市防災訓練と重なる都合で運用の都合上50MHzは津市防災訓練会場(津市美里町グランド)、HF7MHzの運用に関しては、簡単な仮設備によりフェスイベント会場(四日市港埠頭)で行います。(弱電界が予想)

2)『朝熊山集約局 』= 朝熊山山頂　　コールサイン:JJ2YVV (予定)
朝熊山山頂に、県内全域を対象とした『朝熊山集約局』を置きVHF・UHFの集約を行い、
集約朝熊局は県庁本庁舎に集約内容を伝達します。

3)『県庁集約局』= 県庁本庁舎(津市)　　コールサイン:JJ2YGT (予定) 、D-STARは個人局
県庁本庁舎(津市) 局は、朝熊山集約局で集約された結果の受信とD-STAR(三重津430/439.170MHz)での対応通信。

3. 通信電文

ケース	交信対象局	伝達項目
Ⓐ	クラブ組織内の個人局 ↓ 『まとめ局』	① コールサイン　② 名前　③ QTH (市町名またはJCC/JCG) ④ 運用形態 ／固定(常置場所)または移動の区別　⑤ 送信電力 を送る。
Ⓑ	クラブ組織に属さない個人局 ↓ 『朝熊山集約局』 または『県庁集約局』	
Ⓒ	Ⓐ の『まとめ局』	個人局との訓練通信集計結果(＝市町別の局数)を 『朝熊山集約局』または『県庁集約局』に送る。 (例：○○市 △△△ 、□□町 ▽▽▽)

4. 実施時間帯と周波数

1) 上記Ⓐの、クラブ組織内の個人局と『まとめ局』間の通信訓練は、
集約局と違う周波数で訓練を実施してください。　訓練日時も、各クラブで自由に設定してください。

2) 上記Ⓑ のクラブ組織に属さない個人局　および Ⓒ のまとめ局 は、
下記①②のいづれかの集約局と通信訓練を行ってください。
(注:クラブ内でまとめ局を設け事前に通信訓練を行わない組織内の局も、Ⓑに含めます)

①『朝熊山集約局』との通信
9:30～10:30　　VHF : 51.50MHz FM ・ 145.50MHz FM 、UHF:433.50 FM (予定)
尚、該当周波数が他局が使っている等で使用出来ない場合は、メイン周波数で
使用周波数を誘導アナウンスする場合があります。
7MHzは朝熊山では運用しない。

②『四日市フェス会場7MHz』と『津市美里グランド50MHz』の通信
9:30～10:30　　7.105MHz 付近　SSB , 50.700MHz SSB (予定)

③ ロケーションの都合等で、各集約局 と直接交信出来ない場合は、
朝熊山レピーター(JR2WA)439.04MHz の使用も試みて下さい

行動内容をまとめると、

1】まとめ局(=クラブ局またはクラブ組織のまとめ局)に属するアマチュア局は

事前に組織内で、まとめ局←→個人局 間で通信訓練をする

（時間帯・周波数はクラブ内で決めて通信訓練を行ってください）

2】まとめ局は

組織内個人局との通信訓練結果を集計の上、当日集約局へ伝達してください

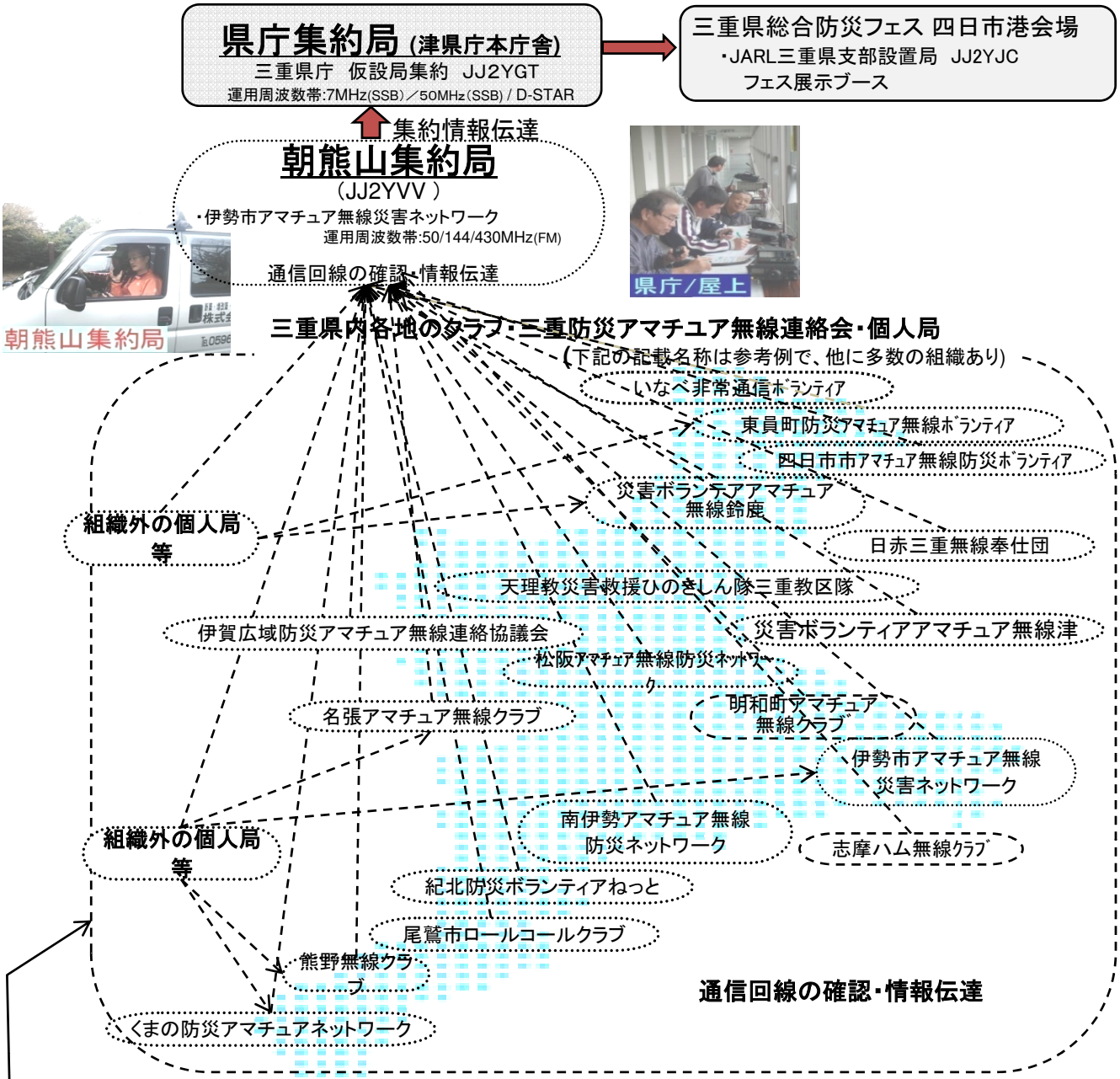
尚、伝達項目はまとめ局が受けた個人局の、市町別の局数を伝達してください

3】いずれの組織に属さない個人アマチュア局は、

1. 朝熊山集約局または四日市フェス会場・津市美里グランドと信訓練を行ってください。伝達内容は①～⑤の項目を行ってください
2. 使用周波数がうまく利用できないなどの理由で 通信出来ない場合は、朝熊山レピーター(439.04MHz)を使う事も試みてください

2026年11月08日（日）

アマチュア無線非常通信訓練イメージ図



各地域のクラブ、まとめ局は、
クラブ加入の有無に問わず、地域の無線局からの呼び出し応答をお願いします。